

物語 給食

01

図書館 × 給食センター

市立図書館と学校給食センターでは、
コラボ企画「物語給食」を実施しています。

物語給食とは、教科書や絵本などで登場する料理にヒントを得たメニューを献立に取り入れ、読書と食育、それぞれの教育の充実を図ることを目的とした取組で、志布志市では初の試みです。



読書の秋・食欲の秋
11月20・22日
物語給食「ごんぎつね」
ごんが届けてくれた食材で
秋の味覚たっぷりの給食を作りました！

 ごんぎつねずし ぼくが大好きな 具をいっぱい 入れたよ あぶらあげ・とりにく にんじん・しいたけ	 きのこ汁 一生懸命あつめた きのこがいっぱい 入ったお汁だよ しめじ・しいたけ・えのきたけ	 いわしのかばやき ぼくが兵十に 届けたイワシを 蒲焼きにしたよ
---	---	---

ごんぎつね
ポプラ社
文：新美南吉、絵：箕田源二郎

今回は、小学4年生の国語の教科書に出てくる「ごんぎつね」を題材に、物語で登場するイワシやきのこ、きつねの好物と言われている油揚げを使用したメニューを提供しました。

《給食実施日》

【Aブロック（有明）】

11月22日（金）

【Bブロック（志布志・松山）】

11月20日（水）

いわしのかば焼き



こぎつねずし

きのこ汁

学校の給食時間の様子



松山小学校 4年生

- ・ イワシが美味しかったです
- ・ きのこ汁は出汁がきいてて美味しかった

松山中学校

